ア 令和元年度介護保険運営協議会の 運営について

イ 第 9 次高齢者保健福祉計画の 策定に係る

スケジュールについて

ア 令和元年度介護保険運営協議会の運営について

(ア) 開催日程等について

- 開催日程については、あらかじめ開催日を設定したうえで、進めていく こととする。
- 地域密着型サービス部会については、原則、介護保険運営協議会と同日 開催とする。

(イ) 会議内容(議事)について

① 計画の進行管理について

- 第8次計画期間において、「2025年に向けたビジョン」である「健康 寿命の延伸」と「いわき市包括ケアシステムの構築」の実現に向け定め た「8つの取組みの視点」については、各施策の推進状況等に関する報 告を受けながら、進行管理を行っていくものとする。
- その他、計画の進行管理のために必要な案件については、委員等からの 提案を基に適宜会議の中で決定し、協議していくものとする。

② 地域密着型サービス部会における協議内容の報告について

○ 今年度の地域密着型サービス部会における協議内容等については、適時 部会から報告を受けていくものとする。

(ウ) その他

- 会議資料は、各委員に事前送付することを原則とする。
- 事前配布資料の内容についての質問及び確認等については、委員からの 照会(ファックス等)を受け、回答することとする。
- 事前配布資料については、原則会議当日の事務局説明を省き、委員間の 実質的な協議の時間の確保に努めるものとする。
- また、高齢者の状況、要介護(支援)認定の状況、一般高齢者サービスの利用状況、地域包括支援センターの運営状況等については、従前の通り資料配布による報告を受けながら、進行管理を行っていく。

イ 第9次高齢者保健福祉計画の策定に係るスケジュールについて

(ア) 計画策定の背景について

① 計画策定の背景

市高齢者保健福祉計画は、**老人福祉法** 及び **介護保険法** に基づき、「市町村老人福祉計画」と「市町村介護保険事業計画」を一体的なものとして 策定する法定計画であり、本計画には、主に次の内容を定めている。

- 1. 市高齢者保健福祉計画施策の基本理念、基本構想、施策展開の方向性
- 2. 計画期間における介護保険給付サービスの見込量
- 3. 計画期間におけるサービス基盤の整備目標
- 4. 介護保険事業に係る給付費の見込み
- 5. 計画期間における介護保険第1号被保険者保険料の設定

② 計画期間

当該計画の計画期間は **3年を1期** としており、現行の「**第8次市高齢 者保健福祉計画(以下、第8次計画)**」は、平成30年度から令和2年度までが計画期間となっている。

③ 第8次計画の位置づけ

第7次計画では、「団塊の世代」が後期高齢者となる令和7 (2025) 年を見据え、高齢者ができる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」構築のための取り組みを本格化していく計画として位置づけていたが、第8次計画においては、それまでの取組みを継承し、「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図る計画として位置付けている。

④ 次期計画策定に係るスケジュール(予定)

年 度	f	う 禾	T J		年月	芰			4	ĵ	和	2	2	年	J	芰		
月		11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
介護保険運営協議会		2			3			1		2		3		4			⑤	
アンケート関係																		
アンケート内容協議		$\stackrel{\wedge}{\sim}$			$\stackrel{\wedge}{\sim}$													
アンケート調査実施																		
アンケート集計						\Box												
アンケート結果報告								$\stackrel{\wedge}{\bowtie}$										
計画策定																		
スケジュール確認								$\stackrel{\wedge}{\bowtie}$										
重点施策の検討										$\stackrel{\wedge}{\sim}$		$\stackrel{\wedge}{\bowtie}$						
中間報告(計画の方向性)														$\stackrel{\wedge}{\sim}$				
計画素案検討																	$\stackrel{\wedge}{\sim}$	

(イ) アンケート調査の実施について

① アンケート調査の目的

次期計画を策定するにあたり、介護における高齢者及びそのご家族の生活状況やニーズ等の実態を把握し、当該計画期間における介護保険給付サービスの見込量等の推計や、福祉施策への反映等に向けた基礎資料として活用する。

② 前回のアンケート調査について

調査名	介護予防・ 日常生活圏域ニーズ調査	介護支援専門員調査	在宅介護実態調査
調 査 対 象 人 数	・平成29年1月1日時点で 介護認定を受けていない 方及び要支援1・2の 認定を受けている方。 ・9,800人	・いわき市介護支援専門員 連絡協議会会員 ・330人	・平成 29 年 1 月 1 日現在、 在宅で生活する要支援・ 要介護者 ・600 人
調査客体の 抽 出 方 法	・無作為抽出	・全会員	・無作為抽出
調査方法	・アンケート (郵送配布、郵送回収)	・アンケート (郵送配布、郵送回収)	・介護認定調査員による聞き取り調査
回 収 数 (回収率)	・6,658件(67.9%)	・175 件(53.0%)	・530件(88.3%)
調査期間	· 平成 29 年 2 月 ~ 3 月	· 平成 29 年 3 月	· 平成 29 年 3 月
主な調査内容	・現在の生活状況 ・身体の状況 ・地域での活動状況	・業務を行う上での課題 ・一般高齢者福祉事業に対 する評価	・主な介護者が行っている 介護、不安に感じられる 介護 ・介護保険及び保険外の支
	等	等	援・サービスの利用状況 等

③ 今年度実施(案)について

実施する調査については、前回調査(平成28年度)時からのニーズや生活・意識状況等の変化について比較対照する目的から、同様の調査を基本的に踏襲しつつ、併せて国の各種検討会や第7次医療計画の中間見直し(令和3年度)等の動向を注視し、かつ調査結果をより信頼性の高い次期計画に反映できるよう、調査内容の追加や調査項目の選定等について、鋭意検討していきたい。また、そのことについては、適宜運営協議会にてご協議いただけるよう素案等を準備していきたい。

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者といった 要介護状態になる前の高齢者を対象に、日常生活圏域ごとに、要介護状態に なるリスクや社会参加状況等を把握し、地域の抱える課題の特定(地域診断) や総合事業の運営等に資すること等を目的とする。

2. 介護支援専門員調査

介護保険制度の中核を担う介護支援専門員の考えや業務の実施状況を調査 分析することで、より良い介護サービスの提供 並びに 今後の介護保険制度 の適正な運営に資することを目的とする。

3. 在宅介護実態調査

「要介護者の在宅生活の継続」及び「介護者の就労の継続」の2つの基本的な視点に基づいて、在宅生活の継続に向けた施策等を構築するための「サービス提供体制の構築方針」の検討に活用することを目的とする。

4. その他の調査

次期計画策定にあたり、より正確な将来推計値を算出することを目的に、 潜在的な施設サービス等の利用希望の状況や、「サービス付き高齢者向け住宅」 及び「住宅型有料老人ホーム」入居者の居所変更の状況等の影響の把握に向 けた調査等の導入について検討する。

〇 令和元年度介護保険運営協議会開催スケジュールについて

	日 時	場所	議事(案)					
第 1 回	〇 9月4日(水) 部 会: 14 時~ 協議会: 14 時 30 分~	市文化センター 1階 大講義室	◎ 地域密着型サービス部会◎ 介護保険運営協議会・ 地域密着型サービス部会報告について・ 令和元年度地域包括支援センター事業計画について・ 各施策の進捗状況について					
第 2 回	〇 11月27日(水) 部 会: 14時~ 協議会: 14時30分~	市文化センター 1階 大講義室	◎ 地域密着型サービス部会◎ 介護保険運営協議会・ 地域密着型サービス部会報告について・ 第9次高齢者保健福祉計画策定に向けた各種調査内容(案)について・ 各施策の進捗状況について					
第 3 回	〇 2月5日(水) 部 会: 14 時~ 協議会: 14 時 30 分~	市文化センター 1階 大講義室	◎ 地域密着型サービス部会◎ 介護保険運営協議会・ 地域密着型サービス部会報告について・ 第9次高齢者保健福祉計画策定に向けた各種調査の実施体制等について・ 各施策の進捗状況について					